

平成29年度6月補正予算の概要

平成29年6月2日

1 予算規模（一般会計）

補正額	11,978百万円（平成28年度5月補正 8,930百万円）
補正後	361,404百万円（対前年度同期 358,002百万円 +1.0%）
補正前	349,426百万円
財源	国庫支出金 1,913百万円、県債 6,789百万円、 基金繰入金 162百万円、繰越金 3,037百万円 など

2 主な事業

○ 震災からの復興・防災対策の充実

- ・災害時における要支援者対策事業 …………… 9百万円
支え愛マップの取組を全県に広げるための人材育成やモデル地区の育成に取り組むとともに福祉避難所の備品等の整備を支援する。（危機管理政策課）
- ・企業立地事業補助金 …………… 制度改正
県中部地域の復興と地域経済活性化を図るため、県中部に本社を持ち中部地震で被災した企業が行う設備投資に対して現行の基本補助率を拡充して支援する。（立地戦略課）
- ・鳥取県版経営革新総合支援事業 …… 300百万円（H30債務負担行為 300百万円）
鳥取県中部地震で被災した中小・小規模事業者が被災した施設設備を原状回復するのを支援するための補助金（復旧・復興型）の不足が見込まれることから増額する。（企業支援課）
- ・がんばる企業を応援！特別金融支援事業 …………… 338百万円
鳥取県中部地震で被災した事業者を支援する災害等緊急対策資金（鳥取県中部地震対策枠）の利用が当初見込みよりも多く、利子補助及び保証料補助金に係る予算の不足が見込まれることから増額する。（企業支援課）
- ・冬期交通確保対策費 …………… 476百万円（※公共事業において再掲）
豪雪時の円滑な冬期交通を確保するため、吹きだまりが出来やすい箇所へのライブカメラ等の増設、国道373号豪雪対策としてのガードパイプや融雪装置の設置、除雪機械のGPS管理システムの導入、除雪機械運転手の育成に対する支援を行う。（道路企画課）

○ あいサポート条例関連

- ・あいサポート条例（愛称）施行関連事業 …………… 39百万円
条例の制定を踏まえ、条例の普及啓発を行うとともに、障がい者の理解を促進するための公開講座等の実施や障がい者差別解消相談支援センターの設置、視覚障がい者センターの設置など条例を具現化するための各種施策を実施する。（障がい福祉課）

- ・バリアフリー環境整備促進事業 …………… 3百万円
視覚障がい者の歩行移動を支援するため、既存建物や建物内部にも音声誘導装置の設置ができるようにするなど福祉のまちづくり推進事業補助金の対象を拡充する。
(住まいまちづくり課)
- ・教職員発達障がい理解推進充実事業 …………… 3百万円
障がい者に係る教育環境の整備として、教員等が発達障がいを理解し、障がい児への適切な指導ができるよう、指導教材を県内全小学校に配付し、研修会等を実施する。
(特別支援教育課)
- ・災害時における要支援者対策事業 …………… 9百万円(再掲)
支え愛マップの取組を全県に広げるための人材育成やモデル地区の育成に取り組むとともに福祉避難所の備品等の整備を支援する。
(危機管理政策課)

○ 観光・交流の促進

- ・世界に誇れる「星取県」ブランド化推進事業 …………… 12百万円
スター大使を活用したロゴ・シンボルマークの作成や星空見学会の開催、サイエンスキャンプの実施、著名人による講演会や旅行社向けモニターツアー等を実施し星取県を発信する。
(観光戦略課)
- ・国際情勢の変動等に対応した航空路線拡大事業 …………… 10百万円
好調な国際定期便(ソウル便・香港便)のさらなる利用拡大に向けた対策を実施するとともに、鳥取羽田便の増便の継続を確実にするためWeb旅行社と連携した誘客促進を行う。
(観光戦略課)
- ・第3回「山の日」記念全国大会運営事業 ……………
45百万円(H30債務負担行為 41百万円)
平成30年8月10日、11日に開催する第3回「山の日」記念全国大会を本県で開催することに伴い設置する実行委員会に要する経費を負担する。
(緑豊かな自然課)

○ 県内産業の振興

- ・企業立地事業補助金 …………… 1,963百万円
企業立地事業補助金について補助金申請予定の企業数が増えたため補助金を増額する。
(立地戦略課)
- ・とっとり発イノベーション!起業化促進事業 …………… 4,500百万円
今年度終期を迎える「次世代・地域資源産業育成ファンド」の後継として新たに50億円規模のファンドを組成し、その運用益によりバイオ・医療機器分野をはじめ先端産業の創業支援や起業後のフォローアップを行う。
(産業振興課)

○ 働き方改革

- ・託児機能付きサテライトオフィス推進事業 …………… 10百万円
子育て期の女性従業員などが子どもを預けながら勤務することができる「託児機能付きサテライトオフィス」を米子市内に設置する。
(女性活躍推進課)

・イクボス・ファミボス推進事業 2百万円
県内企業におけるファミボスの取組を拡大するためセミナーと養成塾を開催するとともにイクボス・ファミボスのPR・普及やファミボス普及推進委員会（仮称）を設置する。
（女性活躍推進課）

・子育てしやすい・介護しやすい企業支援事業 3百万円
男性の育児休業等取得奨励金の支給対象に男性の介護休業等を新たに加え、介護休業等取得させた事業主を支援する。
（子育て応援課）

○ 公共事業 3, 812百万円

〔	・補助事業（道路橋りょう、街路、砂防、治山等）	3, 020百万円
	・単県事業（道路橋りょう、砂防、治山）	694百万円
	・直轄事業（砂防）	98百万円
〕		

（農地・水保全課、道路企画課、道路建設課、河川課、治山砂防課）